

1. 日 時 平成30年4月27日（金）午後5時30分～午後7時00分

2. 出席者

豊泉会長、白川副会長、和田委員、峰岸委員、稲葉委員、小坂委員、坂本委員、
太田委員、内野委員

3. あいさつ及び人事異動について

平成30年度の教育委員会組織体制並びに文化財係の職務分担について報告。

4. 報 告

1) 事業報告及について

事務局より平成30年1月以降の実施事業等について資料にそって説明。

委 員：費用対効果の点で指摘される点もあるだろうが、多くの市民の方等に
来館してもらえる企画等を考える努力をして欲しい。

2) 埋蔵文化財の調査について

事務局より、資料「埋蔵文化財調査報告」にそって説明。

委 員：向郷遺跡の東の外れの方に位置し、本確認場所までは確実に集落が
存在した、範囲がはっきりした点等、遺跡全体において重要な調査の
一つであったと考えている。

3) 平成30年度文化財保護に要する予算の概要について

事務局より、資料「平成30年度 文化財関係歳出予算表」にそって説明。

4) 平成30年度歴史民俗資料館・古民家園事業計画について

5) 事業予定について

事務局より、資料「平成 30 年度 歴史民俗資料館・古民家園事業計画表」及び「歴史民俗資料館・古民家園事業予定」にそって説明。併せて、くんじょう消毒に伴う臨時休館についても説明。

委員：立川飛行場に関する企画展を予定されているが、米公文書館の資料を購入した市もある。立川飛行場も米軍の資料に記録が残されている可能もあるので、市史とも連携し、資料の収集について検討が必要ではないか。また、展示していると寄贈についての話が来ることもあるので、継続した展示を考えてもよいのではないか。

委員：収蔵庫の直ぐ外側に物を置かない等、他のエリアと空間を空けないと、害虫の侵入等に対処はできない。

6) 「阿豆佐味天神社本殿」修理工事（29 年度）経過について

事務局より、資料「阿豆佐味天神社本殿修理工事 実績報告書」にそって説明。併せて、新たに確認された木部の腐朽箇所についても説明。

委員：今回発見された棟札に墨書きされた職人名は、「刀蔵」と「徳三郎」であろう。※書き下し文「刀蔵一」、「経三郎」について。

委員：腐朽箇所については、補修すべきだろう。補助対象の追加工事として施工することが望ましい。

委員：本殿の建立時期は、今回確認された使用道具の痕跡等から、棟札宝永 5 年（1708）や祝詞寛保元年（1742）に記載された 18 世紀前半でよいのではないか。

7) 柴崎分水現状変更許可申請について

事務局より、資料「柴崎分水現状変更」にそって説明。

委員：疎水の流れる街であることを、知らしめる必要がある。認識を広め、イメージアップさせないと、形骸的になってしまう。

5. 議 題

1) 文化財構造物（中野家）について

事務局より、資料「中野家住宅 保存整備工事報告書」にそって補足説明。

※開催に先立ち、現地確認実施。

事務局：所有者の方等は、登録有形文化財にされる意思がある。当該申請の際、教育委員会の意見を附す必要があり、審議会として所見をお願いすることになる。その際には、建築史専門の委員をお願いすることがかか。

各委員：了承。

次回開催予定：平成30年10月26日（金）午後6時～